

【記載例】

農地法第4条の規定による許可申請書						
令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日						
可児市長 様						
申請者氏名 可児川 太郎						
下記によって農地を転用したいので、農地法第4条の規定によって許可を申請します。						
1. 申請者の住所	住 所					
	可児市広見○○番地					
2. 許可を受けようとする土地の所在等						
土地の所在	地番	地目		面積 (㎡)	耕作者の 氏 名	市街化区域・市街 化調整区域・その 他の区域の別
		登記簿	現況			
広見字塚本	○○	田	田	200	可児川 太郎	その他の区域
計	200 ㎡	(田 200 ㎡ 、 畑 ㎡)				
3. 転用計画						
(1) 転用事由の詳細	転用しようとする事由の詳細					
用途	現在住んでいる住宅が狭いため、新たに住宅を新築するものである。					
一般個人住宅						
(2) 事業の操業期間又は施設の利用期間 許可日 年—月—日 から 永年 年間						

(3) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要								
工事計画	第1期(着工 許可日 から 1年以内 まで)			第2期			合 計	
	名 称	棟数	建築面積 ㎡	所要面積 ㎡		棟数	建築面積 ㎡	所要面積 ㎡
土地造成				200				200
建築物	2階建家屋		60	200			60	200
小計			60	200			60	200
工作物								
小計								
計			60	200			60	200
4. 資金調達についての計画 ※建築費は延べ床面積で積算すること。								
造成費	○○円 × 200㎡ = ○○○円			自己資金	○○○円			
建築費	○○円 × 100㎡ = ○○○円			借入資金	○○○円			
合計	○○○円			合計	○○○円			
5. 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要								
<ul style="list-style-type: none"> ・申請地の隣接地に農地がありますが、被害が生じないよう擁壁を設置し対処します。 ・令和○年○月○日 隣地所有者に事業計画を説明し、営農に支障がないことを確認しました。 ・○○土地改良区(管理組合)の指示に従います。 ・万一、転用に伴い被害が生じた場合は、申請者の責任において対処します。 								
6. その他参考となるべき事項								
一体利用地 ○○番○ 宅地 ○○㎡ のうち ○○㎡ 隣地境界は確定済です。 ※他法令に伴う許認可があれば、手続き状況を記入								